

第45回資金管理業務諮問委員会 議事録(確報)

1. 日時:平成24年3月9日(金)13時30分～15時30分
2. 場所:公益財団法人自動車リサイクル促進センター 第1・第2会議室
3. 出席者:永田委員長、鬼沢委員、小島委員、酒井委員、辰巳委員、細田委員、米澤委員 以上7名出席
その他 公益財団法人自動車リサイクル促進センター事務局(議案説明者を含む)、経済産業省・環境省担当官が出席
4. 議題:①平成24年度事業計画書(案)、平成24年度収支予算書(案)及び平成24年度特定再資源化預託金等の出えん等について
②平成24年度再資源化預託金等運用計画(案)について
③平成23年度第3四半期(4月～12月)決算報告について
④平成23年度第3四半期の運用の評価について
⑤平成24年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について
⑥内部監査の結果について
⑦平成24年度業務監査人候補者の選定について
⑧その他

5. 議事録

(1) 議題①について

平成24年度事業計画書(案)、平成24年度収支予算書(案)及び平成24年度特定再資源化預託金等の出えん等について、事務局から資料3-1から資料3-12にて説明し、案のとおり承認された。

委員からは次の意見があった。

<意見>

【委員】 資料3-8で、離島対策支援事業の事業活用が1市における船会社の許可取消しにより、大幅に減少する旨記載されているが、平成24年度中に再度活用される見込みはあるのか。また、再度活用される場合は、補正予算の可能性もあるのか。

【事務局】 現時点では見込みはない。ただし、必要に応じて補正予算の措置をとる。

【委員】 資料3-2の中で、被災自動車のうち車体番号等はわかるが、未だ所有者と連絡が取れない被災自動車が存在するが、この取り扱いはどうするのか。

【環境省】 所有者と連絡が取れなくても車体番号がわかるものであれば、預託状況を確認でき、預託されているものについては、リサイクル料金から処理費用を支出できるため、番号不明被災自動車と同様の措置は必要ないと考える。

- 【委員】 預託状況を確認し、未預託のケースの対応はどのようにするのか。
- 【環境省】 引取業者引取時において、リサイクル料金の預託が必要となる。市町村の負担になった場合には、災害廃棄物処理事業の中で支出されることになる。
- 【委員】 番号不明被災自動車対応は平成24年度以降も見込むのか。
- 【事務局】 予算上は平成24年度中に全て発生しても対応できるよう作成してあるが、平成25年度予算を作成する際にも発生が見込まれれば、引続き対応する。
- 【委員】 資料3-7で指定再資源化機関の番号不明被災自動車処理費用の収支見込があるが、予算作成時にマイナスとなるのはなぜか。また、平成23年度には収支がプラスになり、平成24年度にはマイナスになる要因は何か。
- 【事務局】 収支に関しては、収入、支出いずれも台数にリサイクル料金もしくは処理料金を乗じて算出している。リサイクル料金は番号不明被災自動車専用のものではなく、指定再資源化機関が行う他の再資源化処理にも用いるものとなっている。そのため、番号不明被災自動車に当てはめると、平成24年度はマイナスになる。
平成23年度収支も同様の根拠で計算を行っているが、エアバッグ類のリサイクル料金が平成24年度と比べ、1,000円程度高いため、収支はプラスを見込む。

(2) 議題②について

平成24年度再資源化預託金等運用計画(案)について、事務局から資料4-1及び資料4-2にて説明し、案のとおり承認された。

<意見>

- 【委員】 資料4-1で、無格付地方債の保有残高にばらつきがあるが、購入時に一定のポリシーがあつて、購入していたのか。また、特定の債券を集中保有することは危険だと考えるが、そのあたりにもルールはあるのか。
- 【事務局】 格付け制限あり債券も購入にあたっては業務規程上、保有上限の規定が存在するので、特定の債券だけを集中して購入することはない。地方債の購入についても、そのルールの中で行っている。

(3) 議題③について

平成23年度第3四半期(4月～12月)決算報告について、事務局から資料5-1から資料5-7にて説明し、案のとおり承認された。

<意見>

【委員】 引取業者引取台数は、年度末にはどの程度を見込んでいるか。

【事務局】 300万台弱を見込む。1月以降やや回復しているので、もう少し増える可能性もある。

【委員】 エコプロダクツ展出展の報告書は作成するのか。また、ホームページには掲載するのか。

【事務局】 エコプロダクツについては、6月開催の資金管理業務諮問委員会で報告する。ホームページ掲載については検討する。

(4) 議題④について

平成23年度第3四半期の運用の評価について、事務局から資料6-1及び資料6-2にて説明し、案のとおり承認された。

(5) 議題⑤について

平成24年度の資金管理料金特別会計における資金の運用について、事務局から資料7にて説明し、案のとおり承認された。

(6) 議題⑥について

内部監査の結果について、事務局から資料8-1及び資料8-2にて報告した。
委員からは次の意見があった。

<意見>

【委員】 ユーザーから、どのような質問が多いのか。次の資金管理業務諮問委員会で示してほしい。

【事務局】 6月開催の資金管理業務諮問委員会で報告する。

(7) 議題⑦について

平成24年度業務監査人候補者の選定について、事務局から資料9にて報告した。

(8) 議題⑧について

その他の報告事項として、議事内容の公表について、事務局から資料10にて報告した。

以上